

2019年3月12日

データセンターでオープンイノベーションを創出する 「Nexcenter Lab™」を展開

～IT各社が結集して、最新サービス・次世代技術の開発導入を促進し、DXを推進～

NTTコミュニケーションズ株式会社（以下 NTT Com）は、ICTを活用して「ビジネスを変革、創出」するデジタルトランスフォーメーション（以下 DX）をお客さまと共に実現する「DX Enabler™」として、デジタルデータを価値あるものとして活用するために最適なプラットフォームの実現に向けて取り組んでいます。

今回 NTT Com は、デジタルデータの利活用をインフラ面から支えるデータセンターサービス「Nexcenter™」※¹において、お客さまが NTT Com やさまざまな IT パートナー事業者（以下パートナー※²）の最新サービス・次世代技術を活用し、DXを推進するための新たな事業やサービスを開発・検証する PoC※³環境の提供と、参加企業によるオープンイノベーションを創出する「Nexcenter Lab™」（以下 本プログラム）を2019年3月12日より開始します。

1. 背景

現在、多くの企業がDXを進めていくなかで、前世代のICT戦略やシステム上の制約、新たな協業先の発掘の難しさを課題に挙げています※⁴。

これらの課題解決に向けて NTT Com は、セキュリティが高く、高速大容量のネットワークに接続するデータセンターの一部リソースを提供して、パートナーがさまざまなITリソースを持ち寄り、オープンイノベーションを創出する同様のプログラムをドイツ、マレーシアで実施しています。今回、日本へも拡大することで、お客さまのDX実現をさらにサポートしていきます。

2. 特長

本プログラムは、東京エリアのデータセンター2拠点において、PoC環境に加え、ミーティングなどが行える専用スペースを24時間365日提供します。また、セミナーやワークショップなどを開催できるプレゼンテーションスペースも併設します。

(1) 最新サービス・次世代技術が利用可能なICT環境を提供

本プログラムの目的の1つは、お客さまが開発した最新技術・サービスをタイムリーにマーケットへ提供することです。これに向けて、NTT Com やパートナーが提供するハイブリッドクラウド、AI、IoTなどの最新サービスに加え、GPUなどの高発熱サーバーを利用できるICT環境を整備し、お客さまが開発中の機器とディープラーニングやブロックチェーンなどの最新技術を組み合わせ検証を可能にします。また本プログラムを通じて、ドイツ、マレーシアと連携したPoCが可能となり、各エリアの参加企業との共同開発などを実現します。

NTT Com は、データセンター内のサーバーラックや企業向けクラウドサービス「Enterprise Cloud」の無償利用やパブリッククラウド接続など、さまざまなサービスを提供します※⁵。

■本プログラムで利用できるサービス例

- ・国内初の 30kW/ラック以上の超高発熱 GPU サーバーが冷却可能なラック型高信頼空調システム
- ・高電圧直流給電システム (HVDC)
- ・国内 3 大 IX 接続やパブリッククラウド接続のネットワークサービス
- ・パートナー協賛サービス
(例：クラウドサービス、ICT 機器、SaaS 無料アカウントなど)

(2) オープンイノベーションを実現する環境

NTT Com は、パートナーやお客さまの共創を促進させるさまざまな取り組みを実施し、本プログラムを起点としたエコシステムを形成することでオープンイノベーションの実現をサポートしていきます。例えば、本プログラムにおける各企業の活動を検索できるポータル提供や有識者によるセミナー、パートナーサミットの開催により、参加企業間の共創の機会を創出します。また、企業やサービスが相互につながるだけでなく、PoC の共同実施などの事例共有を通じて、各社の取り組みを支援します。

「Nexcenter Lab™」コンセプト

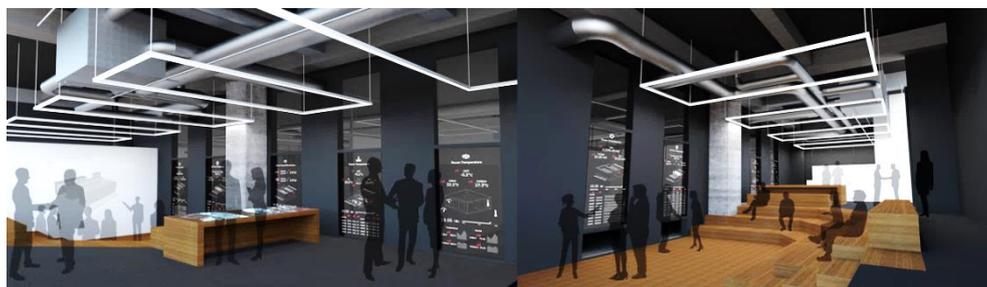
The diagram illustrates the Nexcenter Lab™ concept as a central hub for innovation. At the top, it says "Transform your ideas into reality" and "Nexcenter Lab". Below this, three key benefits are listed in a yellow box:

- ☑ グローバルに利用可能なNTT ComのAI、IoT、ネットワーク、クラウド、データセンター
- ☑ データセンターに集まるパートナーの最新技術を活用したPoC環境の提供
- ☑ 秘密性の高い場所から生まれるオープンイノベーションを促進

Surrounding these are icons for various technologies: ブロックチェーン (Blockchain), AI, ハイブリッドクラウド (Hybrid Cloud), データセンター (Data Center), ネットワーク (Network), and IoT. At the bottom, a list of partner logos is displayed, including:

- NTT Communications, Hewlett Packard Enterprise, DELL EMC, redhat, intel, PANOUT, muRata, DKSH, VERTIV.
- ABEJA, Lenovo, Raritan, ORACLE, FORVICE, NTO 日東工業株式会社, DEN 株式会社中央製作所
- kawamura, マサル工業株式会社, NOHMI 能美防災株式会社, NEC, 日比谷総合設備株式会社
- NTTファミリイズ, NTT PC COMMUNICATIONS, SUPERMICK, vmware

「Nexcenter Lab™」の内部イメージ



3. 今後の展開

IT 業界を中心とした現在のパートナーに加えて、さまざまな業種の企業とのパートナーシップにより、本プログラムをさらに充実させていきます。また、日本においては大阪エリアに、グローバルではタイに拡大し、この取り組みから生まれる新たな技術やサービス、ノウハウが、将来におけるデファクトスタンダードへ成長することにより、スマートな社会の実現に貢献していきます。

今後も NTT Com は、お客さまの DX を共に実現する「DX Enabler™」として、eSIM を活用したグローバル IoT やマルチクラウドを柔軟に連携するネットワークサービスに加えて、AI サービスやデータマネジメント、サービタイゼーションを支援するサービスなどのさまざまな施策を展開していきます。

4. 代表パートナーからのコメント

・日本ヒューレット・パッカート株式会社 ハイブリッド IT 事業統括執行役員 五十嵐 毅氏

日本ヒューレット・パッカートは、本プログラムの展開を歓迎し、賛同します。米国本社の Hewlett Packard Enterprise は、お客さまが DX を実現する手段の一つとして、メモリ主導型コンピューティング（Memory-Driven Computing、以下 MDC）を提唱しています。米国において Hewlett Packard Labs の専門知識を活用した、MDC 特化のインキュベーションプラクティスを昨年発表しました。日本ヒューレット・パッカートは本プログラムにおいて、お客さまの DX を実現するアプリケーションの検証をはじめとして、MDC により飛躍的な成果を生み出す迅速な PoC に取り組んでいきます。

・Dell EMC（EMC ジャパン株式会社）上席執行役員 NTT 営業統括本部長 日下 幸徳氏

NTT Com による本プログラムの開始を心より歓迎します。ますます増大する GPU（Graphics Processing Unit）の電力を必要とする AI、IoT、3DCG などの新技術に対する需要が加速し続けているため、多数の GPU サーバーを処理できるデータセンターの開発が不可欠になっています。Dell EMC は、すべてのお客さまが GPU の電力を効率的に使用できるよう、本プログラムで提供するサーバーおよび冷却システムを含めた最適な IT 基盤を提案しています。Dell EMC は本プログラムの市場展開を期待するとともに、お客さまの次世代サービスの開発導入を支援していきます。

・ **レッドハット株式会社 製品統括・事業戦略 担当本部長 岡下 浩明氏**

オープンソース・ソリューションのリーディングカンパニーであるレッドハットは、革新的なオープンソーステクノロジーを活用し、NTT Com との協業によりお客さまの DX を支援します。具体的には、拡張性に優れ安全性の高いクラウド基盤「Red Hat OpenStack Platform」と業界で最も包括的なエンタープライズ Kubernetes の基盤「Red Hat OpenShift Container Platform」で構成されたハイブリッドクラウド環境を、本プログラムを通じて提供します。また、レッドハットがお客さまに対する戦略的アドバイザーとなり、ディスカバリーセッションを通じて課題の分析から解決までをお手伝いします。これによりお客さまは、DevOps やマイクロサービスの導入に加えて、GPU に最適化された OpenShift Container Platform のコンテナサービスにより、AI や機械学習の効果的な利用を促進する GPU as a Service など、競争力ある新しいサービスやビジネスモデルの実現を促進することができます。

[「Nexcenter Lab™」プロモーションビデオ](#)

- ※1： 「Nexcenter™」は、NTT Com のデータセンターサービスブランドです。
世界 20 以上の国・地域で、高品質データセンターサービスを提供しています。
- ※2： パートナー一覧（2019 年 3 月 12 日現在、順不同）
- ・ 日本ヒューレット・パッカート株式会社
 - ・ Dell EMC（EMC ジャパン株式会社）
 - ・ レッドハット株式会社
 - ・ インテルコーポレーション
 - ・ パンドウイットコーポレーション 日本支社
 - ・ 株式会社村田製作所
 - ・ DKSH ジャパン株式会社（VERTIV 日本総代理店）
 - ・ 株式会社 ABEJA
 - ・ レノボ・エンタプライズ・ソリューションズ株式会社
 - ・ ラリタン・ジャパン株式会社
 - ・ 日本オラクル株式会社
 - ・ 日本フォームサービス株式会社
 - ・ 日東工業株式会社
 - ・ 株式会社中央製作所
 - ・ 河村電器産業株式会社
 - ・ マサル工業株式会社
 - ・ 能美防災株式会社
 - ・ 日本電気株式会社
 - ・ 日比谷総合設備株式会社
 - ・ 株式会社 NTT ファシリティーズ
 - ・ 株式会社エヌ・ティ・ティピー・シーコミュニケーションズ
 - ・ スーパーマイクロ株式会社
 - ・ ヴィエムウェア株式会社
- ※3： PoC は、Proof of Concept の略で、「概念実証」という意味です。事業化、サービス化に向けた新しい概念や理論、原理、アイデアの実証を目的に行う試作開発の検証やデモンストレーションを指します。
- ※4： 一般社団法人 日本情報システム・ユーザ協会 「企業 IT 動向調査 2018」参照。

※5： サーバーラックの無料利用には、別途電気料金が必要です。また、企業向けクラウドサービス「Enterprise Cloud」の無料トライアル利用には、利用条件の審査があります。

※ 記載されている会社名、サービス名は、各社の商標/サービスマーク、登録商標です。